

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場会社名 株式会社 ミクニ

上場取引所 東

コード番号 7247 URL <http://www.mikuni.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 生田 久貴

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営企画・管理本部長 (氏名) 金田 光司

TEL 03-3833-0392

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	46,835	16.5	2,058	159.8	2,016	373.8	1,310	—
25年3月期第2四半期	40,184	0.7	792	△46.7	425	△47.2	10	△95.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 3,384百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △442百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	38.68	—
25年3月期第2四半期	0.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	80,859	21,327	24.9	593.93
25年3月期	79,436	18,244	21.7	507.51

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 20,124百万円 25年3月期 17,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の1株当たり期末配当金予想は、創立90周年記念配当金5円00銭を含んでおります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	92,000	12.3	3,600	59.1	3,200	50.1	2,000	42.0	59.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	34,049,423 株	25年3月期	34,049,423 株
26年3月期2Q	165,954 株	25年3月期	160,818 株
26年3月期2Q	33,886,264 株	25年3月期2Q	33,892,994 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期通期連結業績の予想数値を修正しております。
2. 上記1.に係る詳細は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
3. 平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期の期末配当金予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成25年11月14日)発表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
4. 四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定であります。
5. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、これらの業績予想とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)における経済情勢につきましては、国内においては、円高の是正や株価の上昇等により景気は緩やかながらも回復傾向で推移し、米国においても緩やかな回復傾向で推移した一方で、欧州は債務問題が依然として影響し低迷するとともに、新興国においては伸び悩みの傾向が見られる状況でありました。

このような経営環境における当グループの売上高は、468億3千5百万円(前年同期比16.5%増)となりました。損益につきましては、20億5千8百万円の営業利益(前年同期比159.8%増)、20億1千6百万円の経常利益(前年同期比373.8%増)、13億1千万円の四半期純利益(前年同期は1千万円の四半期純利益)となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。

【自動車関連品事業】

四輪車・二輪車・汎用エンジン用燃料供給装置類やエンジン関連機能部品類の製造販売を中心とする当事業の売上高は、前年同期に比べて四輪車用製品につきましては、国内市場では製品構成の変化などにより減少しましたが、アセアン・インド、中国市場ともに需要が堅調に推移したことにより、四輪車用製品全体では増加しました。二輪車・特機用製品につきましては、船外機用製品は増加しましたが、大型二輪車用製品は北米市場では回復傾向にあるものの、欧州市場では需要の低迷が続き減少しました。小型二輪車用製品は、中国市場では需要が低迷したことなどの影響により減少しましたが、アセアン市場における需要が伸長したことにより、二輪車・特機用製品全体では増加しました。汎用エンジン用製品につきましては、中国市場では増加しましたが、国内では減少しました。

その結果、当事業の売上高は、304億1千万円(前年同期比7.8%増)となり、営業損益につきましては、16億8千4百万円(前年同期比123.8%増)の営業利益となりました。

【生活機器関連品事業】

ガス機器用制御機器類の売上高は、前年同期に比べて国内市場ではガス器具類の価格競争などの影響を受け、また欧州市場では景気低迷の影響が続いたことにより減少しました。一方、中国市場では景気の鈍化や不動産需要が低迷するなか増加しました。

その結果、当事業の売上高は、33億6千8百万円(前年同期比20.4%増)となり、営業損益につきましては、3千5百万円の営業利益(前年同期は4千1百万円の営業損失)となりました。

【航空機部品輸入販売事業】

航空機部品類の売上高は、前年同期に比べて、民間の航空機需要は堅調に推移するとともに、販売契約が主に米ドル建であることから、円高是正の要因もあり増加しました。

その結果、当事業の売上高は、96億7千9百万円(前年同期比68.2%増)となり、営業損益につきましては、3億3千3百万円の営業利益(前年同期は3百万円の営業利益)となりました。

【その他事業】

芝管理機械等の輸入販売、車輛用暖房器類、加湿器・介護機器等の製造販売を中心とする当事業の売上高は、前年同期に比べて芝管理機械は、回復傾向にありましたゴルフ場の設備投資に伴う需要が第2四半期においては低迷したことなどにより減少しました。コンシューマ向けエコ加湿器は、シーズンオフのため低水準で推移しましたが、きのこ栽培に使われる農業施設用加湿器は増加しました。介護機器は、施設向けの需要があり増加しました。車輛用暖房器類は、前期のバスモデルチェンジ前の需要も一巡するなか、一部補用品などの需要があり増加しました。

その結果、当事業の売上高は、33億7千6百万円（前年同期比 1.5% 減）となり、営業損益につきましては、4百万円（前年同期比 94.4% 減）の営業利益となりました。

【事業の種類別業績 比較表】

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第2四半期連結累計期間		平成26年3月期 第2四半期連結累計期間		売上高の増減		営業利益の増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	金額	比率	金額	比率
自動車関連品事業	28,203	752	30,410	1,684	2,206	7.8%	931	123.8%
生活機器関連品事業	2,796	△41	3,368	35	571	20.4%	77	—
航空機部品輸入販売事業	5,756	3	9,679	333	3,923	68.2%	329	—
その他事業	3,427	77	3,376	4	△51	△1.5%	△73	△94.4%
合計	40,184	792	46,835	2,058	6,650	16.5%	1,265	159.8%
ご参考 外貨換算レート	1米ドル=79.77円		1米ドル= 95.73円		—		—	

- (注) 1. 営業利益欄の△は営業損失を示しております。
 2. 数値は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 3. 当四半期あるいは前年同四半期の一方若しくは両方がマイナスの場合や増減率が1,000%以上となる場合の増減率は「—」としております。

【ご参考】平成24年3月期第1四半期～当第2四半期までの四半期毎の業績推移

(単位：百万円)

		平成24年3月期				平成25年3月期				平成26年3月期	
		第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3	第4	第1	第2
自動車関連品事業	売上高	13,201	15,061	15,459	15,057	14,307	13,895	13,890	15,193	14,374	16,035
	営業利益	609	706	729	440	621	131	684	663	519	1,165
生活機器関連品事業	売上高	1,428	1,513	1,597	1,446	1,293	1,502	1,638	1,491	1,571	1,797
	営業利益	30	27	5	△39	△35	△6	8	△37	35	0
航空機部品 輸入販売事業	売上高	2,937	2,793	3,042	3,264	3,010	2,746	2,841	3,668	5,406	4,273
	営業利益	70	△23	21	13	11	△8	38	127	278	55
その他事業	売上高	1,591	1,372	1,334	1,600	1,596	1,830	1,367	1,665	1,674	1,701
	営業利益	71	△4	15	17	29	48	△23	8	0	3
合計	売上高	19,159	20,741	21,434	21,369	20,208	19,976	19,738	22,019	23,027	23,807
	営業利益	781	705	771	431	627	164	707	762	833	1,225

- (注) 1. 営業利益欄の△は営業損失を示しております。
 2. 数値は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、808億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億2千3百万円増加しました。

流動資産は、370億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億3千3百万円増加しました。

固定資産は、437億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べて11億8千9百万円増加しました。これは主として、建物及び構築物が5億6千1百万円、機械装置及び運搬具が7億5千1百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、595億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて16億5千9百万円減少しました。

流動負債は、396億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて31億8千4百万円減少しました。これは主として、短期借入金が31億8千8百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、198億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べて15億2千4百万円増加しました。これは主として、長期借入金が15億2千4百万円増加したことによるものであります。

純資産は213億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べて30億8千3百万円増加しました。これは主として、四半期純利益を13億1千万円計上したこと、及び、為替換算調整勘定が15億4千1百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、航空機部品の輸入販売において、今後とも需要動向は堅調に推移すると見込まれますが、当第2四半期連結累計期間に一部補用品などが前倒しにて受注があったこと、自動車関連部品事業におきましても、総体的には需要は堅調に推移すると見込まれますが、アジア地域の一部において二輪車用製品の需要が鈍化するなどの要因も見込まれることなどを勘案した結果、連結業績予想を修正いたしました。

平成26年3月期通期連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益（円 銭）
（平成25年5月14日） 平成26年3月期予想	89,000	3,500	3,000	1,800	53.12
（平成25年11月14日） 平成26年3月期予想	92,000	3,600	3,200	2,000	59.02
（ご 参 考） 平成25年3月期実績	81,942	2,262	2,131	1,408	41.56

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、一部の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,322	4,337
受取手形及び売掛金	16,749	17,124
商品及び製品	6,514	8,057
仕掛品	2,582	2,719
原材料及び貯蔵品	1,678	1,853
その他	3,053	3,035
貸倒引当金	△63	△56
流動資産合計	36,837	37,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,587	10,149
機械装置及び運搬具(純額)	8,184	8,936
工具、器具及び備品(純額)	2,084	2,270
土地	12,831	12,840
建設仮勘定	2,322	1,613
有形固定資産合計	35,010	35,809
無形固定資産		
のれん	20	4
その他	486	622
無形固定資産合計	507	627
投資その他の資産	7,080	7,351
固定資産合計	42,598	43,788
資産合計	79,436	80,859
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,466	10,922
短期借入金	21,052	17,864
1年内返済予定の長期借入金	4,048	4,486
未払法人税等	417	169
賞与引当金	1,077	1,064
製品保証引当金	539	614
その他	4,264	4,559
流動負債合計	42,866	39,681
固定負債		
長期借入金	8,872	10,397
退職給付引当金	4,844	4,850
その他	4,608	4,602
固定負債合計	18,325	19,849
負債合計	61,191	59,531

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,215	2,215
資本剰余金	1,700	1,700
利益剰余金	8,259	9,400
自己株式	△47	△48
株主資本合計	12,127	13,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,177	1,421
土地再評価差額金	4,910	4,910
為替換算調整勘定	△1,016	524
その他の包括利益累計額合計	5,071	6,857
少数株主持分	1,045	1,203
純資産合計	18,244	21,327
負債純資産合計	79,436	80,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	40,184	46,835
売上原価	34,820	39,959
売上総利益	5,364	6,875
販売費及び一般管理費	4,572	4,817
営業利益	792	2,058
営業外収益		
受取利息	18	13
受取配当金	33	37
持分法による投資利益	6	19
為替差益	—	138
受取賃貸料	82	62
その他	63	156
営業外収益合計	204	427
営業外費用		
支払利息	220	261
退職給付会計基準変更時差異の処理額	97	97
為替差損	139	—
その他	113	110
営業外費用合計	571	469
経常利益	425	2,016
特別利益		
固定資産売却益	10	65
その他	—	4
特別利益合計	10	69
特別損失		
固定資産除売却損	18	66
投資有価証券評価損	31	—
その他	15	10
特別損失合計	64	76
税金等調整前四半期純利益	371	2,009
法人税等	482	656
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△111	1,352
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△122	41
四半期純利益	10	1,310

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△111	1,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△357	244
繰延ヘッジ損益	△5	—
為替換算調整勘定	29	1,775
持分法適用会社に対する持分相当額	2	11
その他の包括利益合計	△330	2,031
四半期包括利益	△442	3,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△348	3,096
少数株主に係る四半期包括利益	△93	287

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	371	2,009
減価償却費	1,606	1,991
のれん償却額	33	15
持分法による投資損益(△は益)	△6	△19
退職給付引当金の増減額(△は減少)	76	△1
製品保証引当金の増減額(△は減少)	—	74
賞与引当金の増減額(△は減少)	△160	△14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12	△12
受取利息及び受取配当金	△51	△51
支払利息	220	261
為替差損益(△は益)	24	△22
投資有価証券評価損益(△は益)	31	—
固定資産除売却損益(△は益)	7	0
売上債権の増減額(△は増加)	1,704	704
未収入金の増減額(△は増加)	△314	△641
たな卸資産の増減額(△は増加)	△950	△1,162
前渡金の増減額(△は増加)	△74	△30
仕入債務の増減額(△は減少)	△681	△1,357
未払金の増減額(△は減少)	301	506
その他	△496	514
小計	1,631	2,765
利息及び配当金の受取額	67	55
利息の支払額	△221	△263
保険金の受取額	2,276	—
災害損失の支払額	△225	—
法人税等の支払額	△376	△718
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,152	1,838
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	25	—
貸付けによる支出	△6	△13
貸付金の回収による収入	8	15
関係会社株式の取得による支出	—	△50
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
有形固定資産の取得による支出	△3,279	△2,077
有形固定資産の売却による収入	410	365
無形固定資産の取得による支出	△55	△83
その他	9	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,889	△1,865

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	997	1,310
短期借入金の返済による支出	△280	△5,117
長期借入れによる収入	352	3,788
長期借入金の返済による支出	△2,546	△1,907
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△168	△167
少数株主への配当金の支払額	—	△78
その他	△216	△240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,863	△2,415
現金及び現金同等物に係る換算差額	48	451
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,552	△1,991
現金及び現金同等物の期首残高	7,485	6,262
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,933	4,271

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 関連品	生活機器 関連品	航空機部品 輸入販売	計				
売上高								
外部顧客への売上高	28,203	2,796	5,756	36,757	3,427	40,184	—	40,184
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	28,203	2,796	5,756	36,757	3,427	40,184	—	40,184
セグメント利益 又は損失(△)	752	△41	3	714	77	792	—	792

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、芝管理機械等の販売事業、車輛用暖房器の製造販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 関連品	生活機器 関連品	航空機部品 輸入販売	計				
売上高								
外部顧客への売上高	30,410	3,368	9,679	43,459	3,376	46,835	—	46,835
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	30,410	3,368	9,679	43,459	3,376	46,835	—	46,835
セグメント利益	1,684	35	333	2,053	4	2,058	—	2,058

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、芝管理機械等の販売事業、車輛用暖房器の製造販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。